



# 杉の子

No. 5

文責：校長

十和田市東三番町36-1  
TEL 23-7178  
特別支援教育センター  
TEL 23-9553

## 第Ⅰステージを振り返り

校長 江渡 準 悦

先日の参観日には、学年懇談会のみであったにも関わらず、沢山の保護者の方々に足を運んでいただきました。おかげさまで、お子さんのこの4か月間の成長や学級の様子をお伝えすることができました。ありがとうございました。

次回の学習参観日は12月となってしまいますので、10月初旬に、今度は授業参観のみの参観日を予定しております。夏休み明け早々に期日等をお伝えいたします。楽しみにお待ちしております。

さて、4月から7月は、1年間の教育活動を4期に分けた中の「第Ⅰステージ」でした。このステージでは、【自分の目標(なりたい自分)をもとう。】を中心としながら、日々の学習や様々な行事に取り組んで参りました。「漢字をたくさん覚えたい」「マラソンで、去年より速く走れるようになりたい」「係の仕事で、アイデアをいっぱい出し合いたい」「たくさんの友達をつくりたい」など、どの子も自分なりの目標を立ててこの4か月間取り組んできました。

お子さんが、どんな目標を立て、どのくらい手応えを感じているかを聞きながら、この期間がんばったお子さんを、褒めていただければと思います。私は、どの子も4月スタート時より、大変成長したと実感しております。

また、7月1日は本校の創立149周年記念日でした。今年度は児童会が主体となり、6/27(月)~30日(木)の昼の放送では、放送委員会から「三本木小学校の歴史」の紹介や「三本木小学校クイズ」が出されました。総務委員会からは、本校が年間を通して感謝の気持ちを伝える活動として取り組んでいる「ありがとうの花」コーナーを使って、『149歳になった三本木小学校を、これからも大切にしていきましょう。そして、みんなで、ありがとうのメッセージを書きましょう。』と呼びかけがあり、全校児童で三本木小学校への感謝の気持ちを書き表しました。

### 【児童から三本木小学校へのメッセージの紹介】

- ・学校探検できたよ。
- ・どんどん勉強が好きになってきています。三本木小学校でよかったです。
- ・149年間、雨や雪から僕たちを守ってくれてありがとう。
- ・149歳の誕生日おめでとうございませう。150年になっても200年になってもみんなを温かく見守ってください。
- ・149周年おめでとうございませう。6年間三本木小学校に通えてよかったです。この学校があったからこそ、楽しい仲間と毎日過ごすことができている。残りの9か月間もよろしくお願ひします。
- ・いつも私たちの成長を温かく見守ってくれてありがとうございます。来年の150周年に向けて、私たちががんばります。



**来年度は、三本木小学校創立150周年です。**

## 頑張ったことと、夏休みのめあて

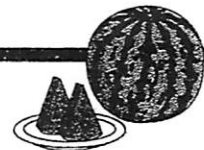
1学年は、夏休み明け集会から代表としての挨拶をします。

- 2学年 関口紗椰さん  
2年生になって目標としたのは、マラソンの練習であきらめずに、自分に負けない強い気持ちで頑張ることです。夏休みもタイムをアップできるよう練習を頑張ります。かけ算の練習も頑張ります。
- 3学年 千葉琉之祐さん  
頑張ったことは、体育フェスティバルで友達と心をつなげて大玉を転がしたことです。マラソンも6月より7月の記録がよくなりました。夏休みは、お手伝いや、毎日早起きして走ることや縄跳びを頑張りたいです。

「夏休み前集会」で頑張ったことなどを発表した学年代表の子どもたち

- 4学年 櫻岡到留さん  
4年生になって頑張ったことは、読書です。3年生の時よりもいろいろな種類の本を読みました。思い出に残っていることは、奥入瀬溪流の散策です。銚子大滝を見たときは、とても感動しました。夏休みは海で泳ぐのが楽しみです。
- 5学年 成田煌河さん  
4月に転校してきて、友達ができるかとても不安でしたが、皆がたくさん声を掛けてくれたので、学校が楽しくなりました。虫の話やアニメの話をするのが楽しいです。頑張ったことは、「立ち止まりあいさつ」です。高学年として行動できるように頑張りたいです。
- 6学年 山本こころさん  
4月からの反省点は、自分に甘えて先延ばししてしまうことがあったので、夏休みからは改善できるように頑張りたいです。特に、部活では練習に真剣に取り組んで、7～8月の試合を乗り切りたいです。また、夏休みの宿題は仕上げがギリギリにならないようにしたいです。夏休み明けからは、周りに優しくし、時間を大切に使い、行事も思いっきり楽しみたいです。

## 有意義な夏休みにするために



明日から子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。今年は、全国各地で子どもの水の事故や交通事故が多数発生しており、大変憂慮しているところです。

夏休みの生活では、何よりも健康で安全な夏休みであることが大切です。各ご家庭におかれましては、19日にお配りした「安全で楽しい夏休みにするために」をお読みいただき、子どもたちに注意を促してください。

また、長時間のゲーム機やスマートホンの使い方も、とても気になっています。学校でも学級活動や保健指導等で子どもたちに注意を促していますが、ご家庭でも、お子さんに買い与えたのなら、約束どおりにお子さんが使っているか、しっかりと見届けてくださいますようお願いいたします。

昨年度この学校だよりに掲載した内容について、再度紹介します。参考にさせていただければと思います。

### 【家庭での約束の一例】

- ①スマホは「親が買って契約し、子供に貸している物」ということを忘れません。
- ②スマホの使用は、夜( )時までとします。
- ③スマホを使用・充電する場所は、リビングに限ります。
- ④食事中にスマホは使用しません。
- ⑤スマホをいじらない時間に、家族で楽しく過ごせることを考えましょう。
- ⑥スマホによるトラブルが生じたら、直ぐに親に相談します。
- ⑦ルールが守れないときには、( )日間、親にスマホを返します。



将来を担う子どもたちの命は、私たち大人が守らなければならないと考えます。少々口うるさいと思われても、水の事故、交通事故などにあわないように、ゲーム等の便利な機器の誤った使い方や生活のリズムを崩したり、ネットトラブルに巻き込まれたりすることのないように、何度でも話して聞かせてください。よろしく申し上げます。